

街歩きヒストリア



ブロンズ像は彫刻家・坂手譲氏制作。台座には文学博士・佐伯好郎氏の碑文が刻まれている。

堀川町原爆慰霊碑

新天地

中区新天地・中央通り堀川町信号近くに、慎ましく立つブロンズ像。原爆投下の折、爆心地から 750m のこの町で犠牲になった市民や関係者 200 名余りの方々を追悼する慰霊碑です。



中央通り沿い、繁華街の歩道に立つ慰霊碑。街の風景にじっくり溶け合っています

天に高く手を上げ、口を開き
身体を振る姿からは、被爆者の
苦しみや悲しみが伝わってきます。碑は13回忌の昭和32(1957)年8月、平和を祈り犠牲者を慰

霊するため、遺族や町民ら有志が建立しました。

以来60余年、碑はひっそりと被爆の歴史を後世に伝え続けています。

(文・写真 片山典子さん)

中央公民館エリア(白島、基町、幟町)の街の魅力などを紹介するコラム「街歩きヒストリア」。制作スタッフを随時募集しております。

